

## 野沢温泉スキー年表

年号	野沢温泉での出来事	スキー界での出来事
明治44年(1911)		1月12日、レルヒ少佐が新潟県高田でスキー指導 <p>※日本のスキー伝来</p>
明治45年(1912)	3月、野沢温泉にスキー伝来 <p>※飯山中学生の富井英士、河野健三、河野賢、森起夫らが春休みで帰省し、向林で初めてスキーを滑る</p>	高田で日本初のスキー競技会が開かれる
大正11年(1922)	3月、米ノ平スキー場に雪で加工したシャンツェができる、飛距離二間位 <p>※野沢温泉でジャンプ始まる</p>	ハンネス・シュナイダー主演の映画『スキーの驚異』日本初公開
大正12年(1923)	12月8日、野沢温泉スキー倶楽部発会(ピリケンにて設立祝賀会)	第1回全日本スキー選手権大会が小樽市で開催
大正13年(1924)	・1月31日、法政大学スキー山岳部員7名スキー場を視察 <p>・野沢温泉スキー場の開場</p>	・第1回冬季五輪シャモニー大会開催 <p>・国際スキー連盟(FIS)が創設される</p>
大正14年(1925)	・1月9日、野沢温泉第1回スキー競技大会開催 <p>・12月28日、日影スキー場にシャンツェ建設</p>	2月15日、全日本スキー連盟(SAJ)が創設される
昭和3年(1928)	・第4回明治神宮体育大会スキー競技会(高田) <p>※野沢温泉スキー倶楽部最初の選手県外派遣</p> <p>・日影スキー場に50m級野沢シャンツェを建設</p>	第2回冬季五輪サンモリッツ大会に日本初参加
昭和4年(1929)	ノルウェーのオラフ・ヘルセット、野沢シャンツェを改造、模範ジャンプを行う	ヘルセット一行が来日、大倉シャンツェなどを設計
昭和5年(1930)	・野沢温泉スキー倶楽部会報『野沢のスキー』創刊 <p>・第5回明治神宮スキー競技会開催</p> <p>※野沢温泉で最初に開催された全国規模のスキー大会</p> <p>・オーストリアのハンネス・シュナイダーがアールベルグスキー術を講習</p>	玉川、成城学園の招きでハンネス・シュナイダーが来日
昭和6年(1931)	・野沢温泉スキー倶楽部 野沢温泉～発哺間コース踏破 <p>・野沢温泉スキー倶楽部 荷物運搬夫倶楽部公認章貸付規定、公認運搬夫心得定める</p>	国際スキー連盟主催の初の国際競技会開催(アルペン世界選手権)
昭和7年(1932)	・第6回明治神宮スキー競技会開催 <p>・第10回全日本スキー選手権大会開催</p> <p>・第1回シュナイダー盃争奪スキー競技大会開催</p> <p>・日影スキー場に相談所開設</p>	・第3回冬季五輪レーク・ブラシッド大会開催 <p>・長野県スキー連盟創立</p>
昭和8年(1933)	・第1回全日本ジャンプ大会開催 <p>・第1回長野県スキー選手権大会(菅平)で野沢温泉スキー倶楽部優勝</p> <p>・スキー相談所新築開設</p> <p>・第1回長岡外史将軍盃争奪女子スキー競技大会開催</p>	長岡外史死去75才
昭和9年(1934)	・第1回小学生スキー競技会開催 <p>・第1回小学児童ジャンプ大会開催</p>	国際スキー連盟は第4回冬季オリンピックから男女アルペン競技を正式種目に認定
昭和11年(1936)	発哺～野沢温泉間団体縦走競技大会開催	第4回冬季五輪ガルミッシュ・バルテンキルヘン大会開催
昭和12年(1937)	全日本スキー選手権アルペン種目が初開催(滋賀県伊吹山)され、回転・新複合で片桐匡優勝	第5回冬季五輪札幌大会が決定
昭和13年(1938)	第9回明治神宮スキー競技会開催	第12回東京五輪、第5回札幌冬季五輪の開催を返上
昭和14年(1939)	第12回全日本学生スキー選手権大会開催	全日本スキー連盟第1回指導員検定開催 <p>※初の公認指導員11名</p>
昭和15年(1940)	第13回全日本学生スキー選手権大会開催	
昭和16年(1941)	第2回指導員検定講習会 <p>※この講習会で富井憲治ら12名が合格</p>	<b>【太平洋戦争開戦】</b> <p>・第1回全日本スキー連盟指導者研修会が2月から各地で行われる</p>
昭和17年(1942)		全日本スキー連盟解散、大日本体育協会スキー部会となる
昭和18年(1943)	東亜スキー競技大会(満州国通化)に片桐匡日本代表として出場	
昭和19年(1944)	東京都の学童疎開、野沢温泉村で受け入れ始まる	『戦技スキー読本』発刊

年号	野沢温泉での出来事	スキー界での出来事
昭和20年(1945)	<b>【8月15日太平洋戦争終戦】</b>	財団法人全日本スキー連盟が復活
昭和21年(1946)	長野県スキー連盟会長に片桐知従就任	・戦後初の講習会が横手、小千谷、野沢温泉で開催 <p>・札幌藻岩山にスキーリフト第1号完成</p>
昭和22年(1947)	第2回国民体育大会競技会が輸送事情で中止、北日本スキー選手権大会として開催	・指導員検定講習、技術章検定制度が制定 <p>・志賀高原にスキーリフト第2号完成</p>
昭和23年(1948)	第3回国民体育大会スキー競技会兼第26回全日本スキー選手権大会開催 <p>※冬季大会スキー競技会の第1回大会</p>	・第5回冬季五輪サンモリッツ大会開催 <p>・草津町にスキーリフト完成　※初の民間用リフト</p>
昭和24年(1949)	第22回全日本学生スキー選手権大会開催	『スキー年鑑』が7年ぶりに復刊
昭和25年(1950)	12月、日影スキー場に第1号のスキーリフトを建設	
昭和26年(1951)		・日本、国際スキー連盟(FIS)へ復帰 <p>・第1回インタースキー開催(オーストリア・ツールス)</p>
昭和27年(1952)		・第6回冬季五輪オスロ大会開催 <p>・第1回全国高校スキー選手権が水上で開催(下高井農林高校優勝)</p>
昭和28年(1953)	・8月18日、村名を豊郷村から野沢温泉村に変更 <p>・野沢シャンツェ大改修(鉄骨)される</p>	第2回インタースキー開催(スイス・ダボス)
昭和29年(1954)	・第32回全日本スキー選手権大会(高田)で滑降・回転で杉山進優勝 <p>・第9回国民体育大会スキー競技会開催</p> <p>・12月、第2リフト建設</p>	世界アルペンスキー選手権に戦後初参加
昭和30年(1955)	・野沢温泉スキー学校が正式に開校　※公認指導員片桐匡以下7名 <p>・片桐匡、シャモニーのフランス国立スキー学校に留学、インタースキーに参加</p> <p>・第33回全日本スキー選手権大会(富良野)回転で杉山進優勝</p>	第3回インタースキー(フランス・バルディゼール)に初参加
昭和31年(1956)	・第7回冬季五輪コルチナ・ダンベッツォ大会に杉山進出場 <p>・第1リフト鉄骨に改修</p>	第7回冬季五輪コルチナ・ダンベッツォ大会開催、猪谷千春、初の銀メダル獲得
昭和32年(1957)	・第35回全日本スキー選手権大会開催(ノルディック) <p>・第35回全日本スキー選手権大会(志賀高原)回転で杉山進優勝</p>	・冬季五輪アルペン三冠王、トニー・ザイラーが来日 <p>・第4回インタースキー開催(スウェーデン・ストルリーン)</p>
昭和33年(1958)	・第36回全日本スキー選手権大会開催 滑降・回転・大回転で富井初子優勝 <p>・長野県スキー連盟名誉会長に片桐知従、会長に富井宣成就任</p>	・オーストリアのルディ・マツが来日、講習会開催 <p>・アルペン世界選手権で猪谷千春が回転で3位</p>
昭和34年(1959)	・第32回全日本学生スキー選手権大会開催 <p>・第3リフト建設</p>	・『SAJスキー・テキスト』を発刊 <p>・第5回インタースキー開催(ポーランド・ザコパネ)</p>
昭和35年(1960)	・第8回冬季五輪スコobarレー大会に佐藤和男出場 <p>・第38回全日本スキー選手権大会(妙高)回転で杉山進優勝</p>	第8回冬季五輪スコobarレー大会開催
昭和36年(1961)	・第34回全日本学生スキー選手権大会開催 <p>・第39回全日本スキー選手権大会(志賀高原)15km・50kmで佐藤和男、滑降・回転で藤島幸造、滑降・回転・大回転で富井初子、それぞれ優勝</p> <p>・上ノ平に第4リフト建設</p>	1962年の世界スキー選手権から純飛躍は70m級、90m級の2種目に決定
昭和37年(1962)	・ユニバーシアード大会(サンモリッツ)に富井一、藤島幸造出場 <p>・アルペンスキー世界選手権(シャモニー)に富井初子、富井一が出場</p> <p>・ノルディックスキー世界選手権(ザコパネ)に佐藤和男が出場</p>	第6回インタースキー(イタリア・モンテポンドーネ)に日本代表団参加
昭和38年(1963)	・第5、6、7リフト建設 <p>・長坂スキー場開設</p> <p>・野沢温泉スキー倶楽部よりスキーリフト施設及び管理を野沢温泉村に移管する(リフト7基)</p> <p>・第41回全日本スキー選手権大会(白馬)大回転で富井一優勝</p> <p>・第36回全日本学生スキー選手権大会開催</p>	クルッケンハウザー教授、フルトナー他が来日各地で指導
昭和39年(1964)	・第9回冬季五輪インスブルック大会に佐藤和男、富井一出場 <p>・第42回全日本スキー選手権大会(苗場)回転で富井一優勝</p> <p>・村でスキー相談所を改築、スキー学校にも共用するためスキークラブで50万円の協力費をだす</p> <p>・向林スキー場開設ロープー設置、長坂食堂建設、長坂スキーセンター開設</p> <p>・上ノ平国設スキー場開設</p>	・第9回冬季五輪インスブルック大会開催 <p>・第1回デモンストレーター選考会</p>
昭和40年(1965)	・第43回全日本スキー選手権大会(札幌)長距離3種目で佐藤和男優勝 <p>・上ノ平スキーセンター、第8リフト建設</p> <p>・スノーキャット第1号車購入、上ノ平～日影初心者コース開設</p> <p>・ヘリコプターによる上ノ平へのスキー客輸送を開始</p>	第7回インタースキー(オーストリア・バドガシュタイン)に日本代表団参加

年号	野沢温泉での出来事	スキー界での出来事
昭和41年(1966)	・野沢温泉中学校札幌オリンピック強化指定校となる ・第1回野沢温泉スキー祭り ・アルペンスキー世界選手権(ボルティエヨ)に監督・片桐匡参加、4種目に片桐美雪出場 ・ノルディックスキー世界選手権(オスロ)に佐藤和男出場 ・上ノ平にトロイカ・ステマク設置、第9リフト建設	・ローマIOC総会で1972年冬季オリンピックが札幌に決定 ・ノルディック世界選手権(オスロ)90mラージヒルで藤沢隆が2位
昭和42年(1967)	・第10リフト建設、長坂ゲレンデにナイター設備の建設 ・第45回全日本スキー選手権大会(札幌)50km・30kmで佐藤和男優勝	・クルッケンハウザー教授が来日、各地で指導 ・全日本スキー連盟、公認スキー学校制度制定
昭和43年(1968)	・第10回冬季五輪グルノーブル大会に佐藤和男、富井一出場 ・ジェットリフト建設、上ノ平に野営場開設(キャンプ場)	・第10回冬季五輪グルノーブル大会開催 ・第8回インタースキー(アメリカ・アスペン)に日本代表団参加 ・アルペン・ワールドカップがスタート
昭和44年(1969)	・湯の峰ゲレンデ開設、第11、12、13リフト建設 ・向林ゲレンデに40m級ジャンプ台完成	
昭和45年(1970)	・アルペンスキー世界選手権(バルガルディナ)に古川年正、片桐美雪出場 ・第48回全日本スキー選手権大会(札幌千歳)滑降で富井澄博優勝 ・長野県スキー連盟副会長に森敏雄、常任理事に片桐匡就任	ノルディック世界選手権(ビンケタトリ)70mノーマルヒルで笠谷幸生が2位
昭和46年(1971)	・2月7日、オーストリア、サンアントン村と姉妹村提携調印式 ・第1回シュナイダー杯争奪アルペンスキー大会開催 ※シュナイダー大会の復活 ・第49回全日本スキー選手権大会(札幌)滑降で富井澄博優勝 ・向林に70m級ジャンツェが竣工、柄沢ゲレンデ開設、第14、柄沢第1、2リフト建設	・札幌プレ・オリンピック開催 ・第9回インタースキー(西ドイツ・ガルミッシュ)に日本代表団参加
昭和47年(1972)	・冬季五輪札幌大会に富井澄博、古川年正、片桐美雪、松村元治出場、コーチ片桐匡、佐藤和男が参加 ・12月、野沢温泉ジュニアスキークラブ設立 ・第50回全日本スキー選手権大会(白馬)滑降・大回転で富井澄博優勝 ・第15リフト、日影ミニリフト建設	第11回冬季五輪札幌大会開催、ノーマルヒルで笠谷、金野、青地が金、銀、銅メダル獲得
昭和48年(1973)	・ハンネス・シュナイダー像がサンアントン村長から寄贈 ・上ノ平にジェイパーリフト建設 ・第51回全日本スキー選手権大会(アルペン)開催	ワールドカップ苗場大会開催
昭和49年(1974)	・アルペンスキー世界選手権大会(サンモリッツ)に富井澄博、片桐幹雄出場、コーチ富井一が参加 ・ノルディックスキー世界選手権大会(ファルン)に松村美代子出場 ・第52回全日本スキー選手権大会(白馬)大回転で富井澄博優勝 ・ハンネス・シュナイダー記念碑建立 ※岡本太郎デザイン ・野沢温泉スキークラブ会長、長野県スキー連盟会長に片桐匡就任 ・『野沢温泉村史』発刊	
昭和50年(1975)	・野沢温泉少年スキー大会に富井英士杯を設ける ・野沢温泉スキークラブ50周年記念式典(日本のスキー術の変遷とその歩みを披露) ・志賀高原〜カヤノ平〜野沢温泉縦走スキーツアーを復活 ・第53回全日本スキー選手権大会(富良野)滑降で池田勝明優勝 ・第16リフト建設、チャレンジコースにアルペンゴールハウス竣工	・第10回インタースキー(チェコ・ビンケタトリ)に日本代表団参加 ・第11回インタースキー日本開催が決定
昭和51年(1976)	・第12回冬季五輪インスブルック大会に富井澄博、片桐幹雄が出場 ・第54回全日本スキー選手権大会(札幌)50kmで佐藤藤一優勝、滑降(富良野)で片桐幹雄優勝 ・南原に距離ゴールハウス竣工、向林〜柄沢屈曲連絡第17リフト、湯の峰第18リフト建設 ・『野沢温泉スキー誌』発刊 ・野沢温泉スキー資料館、向林にジャンプハウス竣工	・第12回冬季五輪インスブルック大会開催 ・ホビヒラー教授が来日、各地で特別研修会を開く
昭和52年(1977)	・昭和52年度社会体育優良団体として野沢温泉スキークラブが文部大臣表彰を受ける ・第55回全日本スキー選手権大会(田沢湖)滑降で片桐幹雄、大回転・回転で池田勝明優勝 ・向林に日本初の人工芝アストロジャンプ台(40m級)、P・P距離コース、第19リフト建設、やまびこゲレンデ開設	ワールドカップ富良野大会開催
昭和53年(1978)	・第33回国民体育大会冬季大会スキー競技会開催 ※天皇杯、皇后杯とも長野県が優勝 ・第56回全日本スキー選手権大会(白馬)滑降で片桐幹雄優勝 ・アルペンスキー世界選手権大会(ガルミッシュ・パルテンキルヘン)に富井澄博、片桐幹雄出場 ・SAJ公認第1回野沢温泉サマージャンプ競技大会開催 ※全国初	『長野県スキー史』刊行

年号	野沢温泉での出来事	スキー界での出来事
昭和54年(1979)	・第11回インタースキー日本大会(山形・蔵王)片桐匡、富井辰夫、森寛、内田政治、内田隆、富井由起子出場 ・第57回全日本スキー選手権大会(ニセコ)滑降で片桐幹雄優勝 ・中国レークブラシッドオリンピックスキー選手団受け入れ ・長坂ゴンドラリフト、やまびこレストハウス建設	・第11回インタースキー(蔵王)開催 ・ジャンプワールドカップがスタート
昭和55年(1980)	・第13回冬季五輪レークブラシッド大会に片桐幹雄参加 ・SAJ公認第1回ローラースキー野沢温泉大会開催 ・中国スキー研修団を受け入れ(第1回〜第10回) ・第1回スキージャーナルダウンヒル3連戦開催	・第13回冬季五輪レークブラシッド大会開催、ノーマルヒルで八木弘和が銀メダル ・日本初のジャンプのワールドカップが札幌で開催
昭和56年(1981)	・全日本スキー連盟、日本スキー教師協会会長に片桐匡就任 ・第59回全日本スキー選手権大会(大鱈)回転で富井日出子優勝 ・40m級人工芝ジャンツェ改修(アストロゲレンデ) ・第5ベア、小毛無ベアリフト建設、日本スキー博物館増築	第1回全日本フリースタイル選手権を志賀高原で開催
昭和57年(1982)	・ノルディックスキー世界選手権大会(オスロ)に西方千春出場 ・第1回ロシニョール杯争奪全日本選抜スラローム大会、第10回クナイスル杯、第12回シュナイダー杯開催。3大会ともFISアルペンレースジャパンシリーズ第1回となる ・第1回ジュニアオリンピックスキー競技大会開催 ・スキークラブ機構改革に伴い『野沢温泉スキースクール』と名称を改める ・20m級人工芝ジャンツェ建設、第20、21リフト建設	・国際オリンピック委員(IOC)に猪谷千春が就任 ・『長野県スキー連盟50年誌』発刊
昭和58年(1983)	真湯ベア、やまびこベア、第2Wベアリフト建設、日影ゲレンデ照明設備(ジュニアスキークラブ専用ナイター)	・コンバインド・ワールドカップがスタート、札幌大会開催 ・第12回インタースキー(イタリア・セスト)に日本代表団参加
昭和59年(1984)	・全日本フリースタイルスキー選手権大会開催 ・第1回全日本公認スキー学校アニバーサリー ・日影ゴンドラリフト、第22ベア、柄沢連絡ベアリフト建設 ・第1回野沢温泉コンバインド大会開催 ・野沢温泉スキークラブ創立60周年記念式典挙行	第14回冬季五輪サラエボ大会開催
昭和60年(1985)	・ノルディックスキー世界選手権大会(ゼーフェルト)に西方千春、内田博喜、富井弘子出場 ・第63回全日本スキー選手権大会(札幌)ノルディック複合で内田博喜優勝 ・カンダハーコース、長坂トリプル、北ノ入ベア、柄沢第3リフト建設	世界スキー指導者連盟大会に代表団参加
昭和61年(1986)	・野沢温泉基礎技術スキー大会開催 ・カンダハーゴールハウス、70m級人工芝ジャンプ台、パラダイスフォー、日影トリプルリフト建設 ・全日本スキー連盟副会長に片桐匡就任	・第1回フリースタイル世界選手権大会(ティエニュ)開催 ・第1回冬季アジア大会を札幌で開催
昭和62年(1987)	・FISサマージャンプジャパンシリーズ開催 ・第65回全日本スキー選手権大会(旭川)5km・10kmで富井弘子優勝 ・やまびこにプラスノーゲレンデ(人工芝)、ローラースキーコース新設、チャレンジベア、ユートピアベアリフト建設	・第13回インタースキー(カナダ・バンフ)に日本代表団参加 ・ホビヒラー教授、インタースキー会長に就任
昭和63年(1988)	・カンダハーコースにナイター照明が点灯 ・冬季オリンピック長野開催に伴う強化団体に認定 ・柄沢第1ベア、湯の峰トリプル、日影第3ベアリフト建設、柄沢スキーセンター建設	第15回冬季五輪カルガリー大会開催
平成元年(1989)	・第67回全日本スキー選手権大会(志賀高原)滑降で富井剛志優勝 ・世界選手権大会(ラハティ)に団長として片桐匡参加 ・サマージャンプスノーチャイナオープン ・南原距離コースナイター設置、40m級ジャンプ台全面改修、小毛無第2ベア、水無トリプルリフト建設	ワールドカップ志賀高原大会開催
平成2年(1990)	・第68回全日本スキー選手権大会(雫石)滑降で富井剛志優勝 ・NHK長野杯小学生スキー大会開催 ・アルペンスキー世界選手権大会(ザールパッサ)に富井剛志出場、コーチに古川年正、片桐幹雄参加 ・シュナイダー生誕100年来日60年記念開催 ・スキー選手強化育成事業開始、富井剛志入会 ・長坂ゴンドラリフト完成、長坂フォーリフト、柄沢第2ベアリフト建設	
平成3年(1991)	・第15回インタースキー開催地が日本(野沢温泉村)に決定 ・スキー選手強化育成事業に河野孝典入会 ・中学生によるサンアントン親善訪問開始 ・アルペンスキー世界選手権大会(ザールパッサ)に富井剛志出場 ・ノルディックスキー世界選手権大会(ヴェル・ディフィエ)に河野孝典出場	・IOC総会で1998年冬季オリンピックが長野に決定 ・ノルディック世界選手権(ヴァル・ディフィエ)複合団体で日本が3位 ・第14回インタースキー(オーストリア・サンアントン)に日本代表団参加

年号	野沢温泉での出来事	スキー界での出来事
平成4年(1992)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第16回冬季五輪アルペールビル大会に富井剛志、河野孝典出場、コーチとして古川年正、片桐幹雄が参加 ※河野複合団体が金メダル</li> <li>第29回全国中学校スキー大会開催</li> <li>第70回全日本スキー選手権大会、スーパーG(白滝)で富井剛志優勝、ノルディック複合(倶知安)で河野孝典優勝</li> <li>村民栄誉賞、スポーツ栄誉賞に河野孝典、富井剛志が受賞</li> <li>片桐匡、勲五等双光旭日賞受賞</li> <li>上ノ平フォーリフト建設</li> </ul>	第16回冬季五輪アルペールビル大会開催
平成5年(1993)	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルペンスキー世界選手権大会(雫石)に富井剛志出場</li> <li>ノルディックスキー世界選手権大会(ファルン)に河野孝典、西方仁也出場、団体金メダル獲得</li> <li>河野孝典ワールドカップ複合92/93総合成績第3位、文部大臣表彰、総理大臣表彰を受賞</li> <li>第71回全日本スキー選手権大会(ニセコ)ダウンヒル、スーパーGで富井剛志優勝</li> <li>スキー場村営移管30周年式典が挙行される</li> <li>スキー発祥の碑建立、野沢温泉アリーナ(国際会議場)完成、やまびこフォーリフト、やまびこ第2リフト建設、日影ゲレンデ整備</li> <li>スキー選手強化育成事業に市川雄一、森敏入会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルペンスキー世界選手権大会を雫石で開催</li> <li>ノルディック世界選手権(ファルン)70mノーマルヒルで原田雅彦優勝、複合で荻原健司優勝</li> </ul>
平成6年(1994)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第17回冬季五輪リレハンメル大会、複合チーム対抗で金メダル(河野孝典、阿部雅司、荻原健司)を獲得、複合個人で河野が2位、ラージヒルで西方仁也が8位、ノーマルヒルで西方が8位、チーム対抗で2位</li> <li>河野孝典、ワールドカップ複合93/94総合成績2位、文部大臣表彰、総理大臣表彰、村民特別栄誉賞、長野県スポーツ特別栄誉賞、長野朝日放送スポーツ大賞、信毎賞を受賞</li> <li>スキークラブ長野県知事表彰を受賞</li> <li>野沢温泉スキークラブ70周年、スキースクール40周年記念式典</li> <li>長野冬季オリンピックバイアスロン会場に野沢温泉村が正式決定</li> <li>SAJ野沢温泉カップコンバインド大会開催</li> <li>遊ロード完成</li> </ul>	第17回冬季五輪リレハンメル大会開催
平成7年(1995)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第15回インタースキー野沢温泉大会開催</li> <li>ノルディックスキー世界選手権大会(サンダーベイ)に河野孝典、西方仁也、森敏出場。複合チーム対抗で金メダル(河野孝典、阿部雅司、荻原次晴、荻原健司)</li> <li>第73回全日本スキー選手権大会(白馬)ダウンヒル、スーパーGで富井剛志優勝</li> <li>長野オリンピックバイアスロン会場起工式</li> <li>やまびこ第2フォー、上ノ平ヘア建設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1回スノーボード選手権大会を苗場で開催</li> <li>ノルディック世界選手権(サンダーベイ)ノーマルヒルで阿部孝信優勝、斉藤浩哉2位、団体3位</li> </ul>
平成8年(1996)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際スキー技術選手権大会開催</li> <li>第74回全日本スキー選手権大会(白馬)ラージヒル、ノーマルヒルで西方仁也優勝</li> <li>バイアスロン競技会場完成</li> <li>ゴルフパーク「遊」にショートコースオープン</li> </ul>	
平成9年(1997)	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルペン世界選手権大会(セストリエール)に富井剛志出場</li> <li>第75回全日本スキー選手権大会(名寄・音威子府)ノルディック複合で富井彦優勝</li> <li>国際障害者クロスカントリー・バイアスロン大会開催</li> <li>バイアスロンワールドカップ野沢温泉大会開催</li> <li>スノーボード全面禁止</li> </ul>	ノルディック世界選手権(トロンハイム)原田雅彦ラージヒル優勝、ノーマルヒル2位、団体2位、複合で荻原健司優勝
平成10年(1998)	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野オリンピックに富井剛志、森敏、富井彦が出場</li> <li>野沢温泉にて長野オリンピックバイアスロン競技開催</li> <li>長野パラリンピック大会開催</li> <li>第76回全日本スキー選手権大会(札幌)ノルディック複合で上野隆優勝</li> <li>中日スキー学校野沢温泉50周年記念</li> <li>トレーニングルームが南原からオリンピックパークへ移動</li> </ul>	第18回冬季五輪長野大会開催、ノーマルヒルで船木和喜が銀メダル、ラージヒルで船木が金、原田雅彦が銅メダル、ラージヒル団体が金メダル、モーグル里谷多英が金メダル
平成11年(1999)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノルディックスキー世界選手権大会(ラムソウ)に森敏、富井彦出場</li> <li>第77回全日本スキー選手権大会(白馬)ノルディック複合で高沢公治優勝</li> <li>モーグルフェスティバル開催</li> <li>スノーボード一部開放</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベストオブザクラシックマウンテンリゾート「Mt.6」発足</li> <li>第16回インタースキー(ノルウェー・バイストーレン)に日本代表団参加</li> <li>ノルディック世界選手権(ラムソウ)ノーマルヒル船木優勝、宮平2位、原田3位、団体2位、荻原健司複合で3位</li> </ul>
平成12年(2000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワールドカップノルディックコンバインド野沢温泉大会開催</li> <li>スノーボード全面開放</li> </ul>	
平成13年(2001)	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルペンスキー世界選手権サンアントン大会に久保田村長など13名が訪問</li> <li>ノルディックスキー世界選手権大会(ラハティ)に森敏、富井彦出場</li> <li>第75回全日本スキー選手権大会(SL・GS)開催、スーパーG(雫石)で富井剛志優勝</li> <li>第79回全日本スキー選手権大会(白馬)クロカンで畔上大地優勝</li> </ul>	フリースタイル世界選手権(ブラッコム)モーグルで上村愛子3位

年号	野沢温泉での出来事	スキー界での出来事
平成14年(2002)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第19回冬季五輪ソルトレイク大会に森敏、富井彦、畔上大地が出場</li> <li>第76回全日本スキー選手権大会(白馬)GSで大瀧徹也優勝</li> <li>第80回全日本スキー選手権大会(白馬)ノルディック複合で富井彦優勝</li> <li>SAABクロスマックスシリーズ大会開催</li> <li>野沢温泉村スキー選手強化育成事業から野沢温泉スキークラブへ貴指導システム事業へ移行</li> <li>オガサカテニカルチャレンジ大会開催</li> </ul>	第19回冬季五輪ソルトレイク大会開催、モーグル里谷多英が銅メダル
平成15年(2003)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第5回アジア冬季競技大会開催、大瀧徹也GS2位、SL3位</li> <li>ノルディックスキー世界選手権大会(ヴァル・ディフィエメ)森敏出場</li> <li>アルペンスキー世界選手権大会(サンモリッツ)大瀧徹也出場</li> <li>フリースタイルスキー世界選手権大会(ディアバレー)上野修出場</li> <li>第23回全日本スキー選手権大会(猪苗代)モーグルで上野修優勝</li> <li>スキークラブ80周年、スキースクール50周年記念事業</li> <li>パキスタン選手団受け入れ</li> <li>全関西学生スキー選手権大会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第17回インタースキー(スイス・モンタナ)に日本代表団参加</li> <li>ノルディック世界選手権(ヴァル・ディフィエメ)ノーマルヒル、ラージヒル葛西紀明3位、団体2位</li> <li>フリースタイル世界選手権(ディアバレー)デュアルモーグル附田雄剛2位</li> </ul>
平成16年(2004)	<ul style="list-style-type: none"> <li>FISワールドカップB、ノルディックコンバインド大会開催</li> <li>Mt.6スキークロス大会開催</li> </ul>	
平成17年(2005)	<ul style="list-style-type: none"> <li>フリースタイルスキー世界選手権大会(ルカ)河野健児、上野雄大出場</li> <li>スペシャルオリンピックス冬季世界大会長野開催</li> <li>「株式会社野沢温泉」設立</li> <li>中国、万龍スキー場、雪中飛サロモンカップ大会運営協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全日本スキー連盟創立80周年</li> <li>フリースタイル世界選手権(ルカ)デュアルモーグルで上村愛子3位</li> </ul>
平成18年(2006)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第20回冬季五輪トリノ大会に上野修出場</li> <li>第26回全日本スキー選手権大会(猪苗代)モーグルで上野修優勝</li> <li>日壇70周年記念シンポジウム</li> <li>野沢温泉村 村制施行50周年記念式典</li> </ul>	第20回冬季五輪トリノ大会開催
平成19年(2007)	<ul style="list-style-type: none"> <li>フリースタイルスキー世界選手権大会(マドンナ・ディ・カンピリオ)河野健児、上野修出場</li> <li>第44回全国中学校スキー大会開催</li> <li>第85回全日本スキー選手権大会(SL)開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第18回インタースキー(韓国・ビョンチャン)に日本代表団参加</li> <li>ノルディック世界選手権(札幌)ジャンプ団体3位</li> </ul>
平成20年(2008)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第63回国民体育大会冬季大会スキー競技会「長野かがやき国体」開催</li> <li>第86回全日本スキー選手権大会(雫石)スーパーGで片桐健策優勝</li> <li>第28回全日本スキー選手権大会(猪苗代)モーグルで上野修優勝</li> <li>第5回全日本スノーボード技術選手権大会(石打丸山)で宮崎郁美優勝</li> <li>向林地区に第1駐車場完成(500台)</li> </ul>	
平成21年(2009)	<ul style="list-style-type: none"> <li>フリースタイルスキー世界選手権大会(猪苗代)上野修、三星マナミ出場</li> <li>オーストリア日本修好100周年記念行事</li> <li>野沢菜伝来の街道ウォーキング</li> <li>第87回全日本スキー選手権大会(GS・SL)開催、GSで片桐健策優勝</li> <li>第6回全日本スノーボード技術選手権大会(石打丸山)で宮崎郁美優勝</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノルディック世界選手権(リベレツ)ジャンプ男子団体3位、複合団体優勝</li> <li>フリースタイル世界選手権(猪苗代)デュアルモーグルで西伸幸2位、上村愛子シングル、デュアル優勝</li> </ul>
平成22年(2010)	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリンピックズFUN Festa開催</li> <li>スキー場安全条例施行</li> <li>第7回全日本スノーボード技術選手権大会(石打丸山)で宮崎郁美優勝</li> </ul>	第21回冬季五輪バンクーバー大会開催
平成23年(2011)	<ul style="list-style-type: none"> <li>姉妹都市交流 40周年記念親善訪問、サンアントン村長ほか8名</li> <li>フリースタイルスキー世界選手権大会(ディアバレー)河野健児、三星マナミ出場</li> <li>第89回全日本スキー選手権大会(GS・SL)開催、GSで吉越一平優勝【3月11日東日本大震災、3月12日長野県北部地震】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本スキー発祥100周年</li> <li>第19回インタースキー(オーストリア・サンアントン)に日本代表団参加</li> <li>フリースタイル世界選手権(ディアバレー)デュアルモーグルで西伸幸3位</li> </ul>
平成24年(2012)	<ul style="list-style-type: none"> <li>野沢温泉スキー伝来100周年</li> <li>スキークラブ創立90周年、スクール開校60周年記念式典</li> <li>4100Dマウンテントレイルin野沢温泉大会協力</li> <li>第1回スキークラブ・スキースクール機構改革推進委員会</li> <li>長野県スキー場統一オープン式典(スキー史披露)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野県スキー発祥100周年</li> <li>長野県スキー連盟創立80周年記念</li> </ul>
平成25年(2013)	<ul style="list-style-type: none"> <li>フリースタイルスキー世界選手権大会(ヴォス・オスロ)河野健児、三星マナミ出場</li> <li>第91回全日本スキー選手権大会(雫石)SCで吉越一平優勝</li> <li>第33回全日本スキー選手権大会(松之山)スキークロスで河野健児優勝</li> <li>台湾スキー連盟ユースキャンプ受入協力</li> <li>中国女子ジャンプ訓練隊歓迎会</li> <li>野沢温泉スバルリーナ営業開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノルディック世界選手権(ヴァル・ディフィエメ)ジャンプ混合団体優勝、ノーマルヒル高梨沙羅2位</li> <li>フリースタイル世界選手権(ヴォス・オスロ)ハーフパイプ小野塚彩那3位、モーグル伊藤みき2位</li> </ul>
平成26年(2014)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第51回全国中学校スキー大会(ジャンプ競技)</li> <li>第22回冬季五輪ソチ大会に上野マナミが出場</li> <li>第34回全日本スキー選手権大会(大町)スキークロスで吉越一平優勝</li> <li>第11回全日本スノーボード技術選手権大会(ルスツ)で宮崎郁美優勝</li> <li>サンアントン村公式訪問</li> <li>第25回全国高等学校選抜スキー大会協力(ノルディック種目)</li> </ul>	第22回冬季五輪ソチ大会開催、複合ノーマルヒルで渡部暁斗が銀メダル、ハーフパイプ小野塚彩那が銅メダル

年号	野沢温泉での出来事	スキー界での出来事
平成27年(2015)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回甲信越ブロックスノーボード技術選手権大会参加</li> <li>第88回全日本学生スキー選手権大会協力</li> <li>第35回全日本スキー選手権大会(大町)スキークロスで吉越一平優勝</li> <li>第12回全日本スノーボード技術選手権大会(みやぎ蔵王)で宮崎郁美優勝</li> <li>NOZAWA OPEN(フリースタイルスキー大会)主催</li> <li>Japan Jr.Free Ski Open(フリースタイルスキー大会)協力</li> <li>第26回全国高等学校選抜スキー大会協力(ノルディック種目)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全日本スキー連盟創立90周年記念式典・祝賀会</li> <li>全関西学生スキー連盟創立90周年記念式典</li> <li>第20回インタースキー(アルゼンチン・ウシュアイア)に日本代表団参加</li> <li>ノルディック世界選手権(ファルン)ジャンプ混合団体3位、ノーマルヒルで伊藤有希2位</li> </ul>
平成28年(2016)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第94回全日本スキー選手権大会(札幌)GSで加藤聖五優勝</li> <li>第13回全日本スノーボード技術選手権大会(みやぎ蔵王)で宮崎郁美優勝</li> <li>第14回日韓青少年冬季スポーツ交流事業受入協力</li> <li>片桐匡翁 頌徳碑建立記念式典</li> <li>第27回全国高等学校選抜スキー大会協力(ノルディック種目)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全日本学生スキー連盟創立90周年</li> </ul>
平成30年(2017)	<ul style="list-style-type: none"> <li>野沢温泉スポーツ公園オープンセレモニー</li> <li>第28回全国高等学校選抜スキー大会協力(ノルディック種目)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(一財)東京都スキー連盟創立80周年記念式典</li> <li>ノルディック世界選手権(ラハティ)ノーマルヒル伊藤有希2位、高梨沙羅3位、複合ラージヒル渡部暁斗優勝</li> <li>フリースタイル世界選手権(シェラネバダ)シングル、デュアルモーグル堀島行真優勝、ハーフパイプ小野塚彩那優勝</li> </ul>
平成31年(2018)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第38回全日本スキー選手権大会(大町)スキークロスで吉越一平優勝</li> <li>第96回全日本スキー選手権大会(名寄)ノルディック複合で宮崎彩音優勝</li> <li>河北省スキー競技大会視察研修団歓迎</li> <li>北京市・河北省アルペンスキー訓練隊受入協力</li> <li>台湾スキー連盟アルペン強化選手受入</li> <li>第29回全国高等学校選抜スキー大会協力(ノルディック種目)</li> <li>第91回全日本学生スキー選手権大会協力</li> <li>河北省2022北京冬季オリンピック開催に向けた交流協力フォーラム派遣(河野博明、佐藤貢、市川昭)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第23回冬季五輪平昌大会開催、ノーマルヒルで高梨沙羅銅メダル、複合ノーマルヒルで渡部暁斗が銀メダル、モーグル原大智が銅メダル</li> </ul>
令和元年(2019)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノルディックスキー世界選手権大会(ゼーフェルド)に丸山希出場</li> <li>第17回日韓青少年冬季スポーツ交流受入</li> <li>第97回全日本スキー選手権大会(白馬)ノルディック複合で宮崎彩音優勝</li> <li>第92回全日本学生スキー選手権大会協力</li> <li>第30回全国高等学校選抜スキー大会協力</li> <li>第37次日中スキー交流訪中団派遣(河野政巳、市川昭)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第21回インタースキー(ブルガリア・バンボロヴォ)に日本代表団参加</li> <li>ノルディック世界選手権(ゼーフェルド)男子団体ラージヒル3位、複合ノーマルヒル渡部暁斗3位</li> <li>フリースタイル世界選手権(パークシティ)シングル、デュアルモーグル原大智3位</li> </ul>
令和2年(2020)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第57回全国中学校スキー大会</li> <li>第32回全国高等学校選抜スキー大会協力(ノルディック種目)</li> <li>ワールドカップ苗場大会競技役員派遣協力</li> <li>スキークラブ創立100周年委員会発足</li> <li>新長坂ゴンドラ建設</li> </ul>	
令和3年(2021)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノルディックスキー世界選手権大会(オーベルストドルフ)丸山希、宮崎彩音、畔上沙那出場</li> <li>アルペンスキー世界選手権大会(コルチナ・ダンペッツォ)加藤聖五出場</li> <li>第99回全日本スキー選手権大会(釧路)GSで富井大賀優勝</li> <li>第18回全日本スノーボード技術選手権大会(上越国際)で宮崎郁美優勝</li> <li>第33回全国高等学校選抜スキー大会協力(ノルディック種目)</li> <li>全日本大学スキー大会(ジャンプ・コンバインド競技)</li> <li>全国中学生チャンピオン大会主催※コロナ禍で中止となった全中の代替</li> <li>東京2020オリンピック聖火リレー協力</li> <li>2021ワールドバラアルペンスキーアジアカップ開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノルディック世界選手権(オーベルストドルフ)高梨沙羅ノーマルヒル優勝、ラージヒル2位、複合ラージヒル渡部暁斗3位</li> <li>フリースタイル世界選手権(イドレ・フヤル)デュアルモーグル堀島行真3位</li> </ul>
令和4年(2022)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第44回長野県スキー大会週間主管</li> <li>第34回全国高等学校選抜スキー大会協力(ノルディック種目)</li> <li>第59回全国中学校スキー大会</li> <li>2022ワールドバラアルペンスキーアジアカップ開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第24回冬季五輪北京大会開催、小林陸侑ノーマルヒルで金メダル、ラージヒルで銀メダル、モーグル堀島行真銅メダル、複合ラージヒルで渡部暁斗銅メダル、複合団体で銅メダル</li> </ul>
令和5年(2023)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノルディックスキー世界選手権大会(プラニツァ)丸山希、畔上沙那出場</li> <li>アルペンスキー世界選手権大会(クーシュベル)加藤聖五出場</li> <li>第101回全日本スキー選手権大会(釧路)GS・SLで加藤聖五優勝</li> <li>第101回全日本スキー選手権大会(白馬)ノルディック複合で宮崎彩音優勝</li> <li>第60回全国中学校スキー大会</li> <li>2023ワールドバラアルペンスキーアジアカップ開催</li> <li>SBM(スノーボードマスターズ)大会協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第22回インタースキー(フィンランド・レヴィ)に日本代表団参加</li> <li>ノルディック世界選手権(プラニツァ)ラージヒルで小林陸侑2位、ノーマルヒルで葛西春香3位</li> </ul>

## 野沢温泉スキー倶楽部選手応援歌



三 二 一  
 山は五千尺雪のかべ 作詞 富井英士  
 われに自信のダウンヒル  
 すべれその度胸スラロームコース  
 胸の抄くよな、天気で滑れ  
 滑れすべれ、野沢のスキー  
 群鳥高くはばたけば  
 飛べよその腕、力のかぎり  
 青い空もひくしとおどれ  
 ジャンプジャンプ野沢のジャンプ  
 銀嶺いかにけわしくも  
 走れその脚、力をこめて  
 千里の原もせましと走れ  
 スキースキー野沢のスキー

作曲 / 立岡頼一  
 土屋四郎  
 富井英士

## 野沢温泉スキー小唄



五 四 三 二 一  
 ササ 黒い顔してスキーをかつき  
 帰りや都は花さか里  
 スキーでスー トナ  
 (春のスキーを歌ふ)  
 ササ 炬燵かこんでスキーの自慢  
 和らさ湯街の夜は更ける  
 スキーでスー トナ  
 ササ 滑りつかれて、お山をくだ里や  
 雪の湯街の灯は恋し  
 スキーでスー トナ  
 ササ 日本一だと折紙付いた  
 野沢ジャンツエの旗みえる  
 スキーでスー トナ  
 ササ スキー滑りに一度はお出  
 野沢湯のまち 雪のまち  
 スキーでスー トナ

作曲 / 富井英士  
 土屋四郎